

慶應義塾大学大学院経営管理研究科
グローバル・ビジネス・フォーラムによる
日本のグランド・デザイン策定を行う融合型実践教育

Grand Design by Japan

2015 年度, フォーラム(1) オリエンテーション

2015 年 6 月 7 日(日曜日)13:00-18:30

『健康的加齢と都市—課題, データ, ダブルケア』

プログラム

健康寿命の延伸, 健康的加齢, 人の幸福と Well-being は, 高齢化する日本のみならず, 世界の重要課題となっています。本プログラムでは, この課題について, 2014 年度から広域学際研究成果を整理するフォーラムを実施してきました。そこでは分子生物学, 社会科学, 人文科学の 3 つを融合する新しい視点による提言を目的としてきました。

今年度は, その応用領域として, 都市におけるマネジメントを強調して, 「都市における健康的加齢」を重要課題としてとりあげ, 研究, 教育, その他の諸活動を実施します。その第 1 回目フォーラムを開催します。ご参加を募ります。

案内文 http://www.kbs.keio.ac.jp/news/2015/05/20150607_grand_design_by_japan_20151/

開催趣旨説明

1. 課題設定と分析枠組み—オリエンテーション

13:00—13:40 姉川知史 プログラム企画代表(慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授)

内容: 健康的加齢に関する本プログラムの取り組み, ならびに課題設定, 分析枠組み, 提言の方法などのオリエンテーションを行う。

2. 育児と介護のダブルケア

13:50—15:00 相馬直子講師(横浜国立大学, 准教授)「ダブルケア(育児と介護の同時進行)とソーシャル・イノベーション」

内容: 育児と介護のダブルケアを特定世代の主に女性が同時に担うという新たな社会的リスクについて, 日本と東アジア国際比較分析結果をふまえ, ダブルケアラーの Well-being を高めるためには, 多様なセクターが協調しながら, どのような解決策があり得るのかを議論する。

参考資料 2015 年 6 月 5 日開催「横浜会議(フューチャーセッション)「ダブルケア・超高齢・少子化社会の課題を対話によって乗り越える」 <http://yokohama.localgood.jp/news/3991/>

3. データ, 幸福, 政治

15:15—16:30 笹原英司講師(特定非営利活動法人ヘルスケアクラウド研究会 理事 医薬学博士)『ビッグデータと市民主導による健康医療イノベーション—US, 北欧の先進事例』

内容: 欧米で進むビッグデータの相互運用性やプライバシー/セキュリティの標準化に関する最新動向を概説し, 健康医療分野へのシビックテクノロジー導入に積極的な米国や, 幸福度

ランキング上位の北欧諸国の先進事例を参考に、日本における地域の社会課題解決と持続可能な事業活動の創出を可能にするデータマネジメント、政治文化、教育を考察する。

4. データで明らかにする高齢者の健康

16:45－18:00 小塩篤史講師(事業構想大学専任教授)「データから見る高齢社会における健康の課題」

内容:高齢社会においては、健康の課題はこれまでより複雑さを増す。医療需要の将来予測や個人の医療介護使用状況の追跡データからその課題を明らかにする。

参考資料 <https://www.mpd.ac.jp/teachers/profs/koshio.html>

5. まとめ 18:00－18:20 名取幸和講師

日程 2015年6月7日(日曜日)13:00－18:30

場所 慶應義塾大学日吉, 協生館 4F4番教室(いつものエグゼクティブ・ルームとは異なります)。地図: <http://www.keio.ac.jp/ja/access/hiyoshi.html>

実施方法 事前登録制による公開ワークショップ型の基調講演と討議

実施主体 慶應義塾大学大学院経営管理研究科「ビジネス・教育研究開発室」ならびに「グランド・デザイン策定の融合型教育プログラム」keio.grand.design@gmail.com

企画・監修 姉川知史 慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授

参加料金 無料公開, 事前申し込みをお願いします。

動画配信 一部動画配信も実施します。また, 過去のフォーラムの動画配信は下記のとおりです。<https://www.youtube.com/user/KeioGrandDesign>

案内記録 <https://sites.google.com/site/keiogranddesign/>

申込方法

方法1 末尾の内容を keio.grand.design@gmail.com あるいは 045-562-3502 (Fax) にお送りください。同じものは http://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand_Design_Project/

http://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand_Design_Project/index.html からダウンロードできます。

方法2 メールフォーム http://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand_Design_Project/infoforum.html

方法3 下記に氏名その他を御登録いただければ今回の参加申し込みができ, さらに, 今後の企画案内送付を差上げます。

https://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand_Design_Project/application/

今後のフォーラム企画

2015年7月4日, 5日, 11日 “Project and Program Management for the Grand Design”

「プロジェクト・プログラム・マネジメント」3日間特別集中セミナー案内

案内文 <http://www.kbs.keio.ac.jp/news/2015/05/201507043/>

東日本大震災4年間の研究－各研究成果の共有

*今後, 取り上げたい企画, 御助言などがあれば, 担当者の姉川知史まで御連絡ください。

<本プログラムは, 慶應義塾の半学半教の精神に基づいて, 専門横断的, 世代縦断的な少人数融合型の社会人教育により, 日本発の世界のグランド・デザインの策定, 実現をめざし, 将来世代の教育を実施中です。学生, 社会人, その他の多様な背景の方々のご参加をお待ちします。事前登録申請をお願いします。>

Keio University, Grand Design by Japan

June 7, 2015, Sunday 13:00-18:30

(in Japanese)

2015 Forum 1 – Healthy Aging and Cities

-Agenda, Framework, Data with a Case Study of Double Cares-

Program: This forum will focus on the future of “Healthy Aging and Cities”.

Speakers

Introduction 13:00 – 13:10

13:10 – 14:40 Lecture I. Tomofumi Anegawa (Professor, Keio University)
“Agenda and Framework”

2. Double Cares for the Child and the Aged—Hidden Social Risk-

13:50 – 15:00 Lecture II. Naoko Soma (Professor, Yokohama National University), “Double Cares of the Child and the Aged by Female Younger Generations.”

3. Data and Political Participation

15:15- 16:30 Lecture III. Eiji Sasahara (Director, Healthcare Cloud, Director, Ph.D),
“Standardization of “Big data” and Citizen-led Health Innovations of Advanced Countries”

4. Health of the Aged

16:45 – 18:00 Lecture IV. Atsufumi Koshio, (Professor, Graduate School of Project Design)
“Health Status of the Aged through Data”

<https://www.mpd.ac.jp/teachers/profs/koshio.html>

5. Wrap up

18:00-18:30 Yukikazu Natori

Application:

Method 1. To participate in forum, please fill in the last page and send it with an e-mail keio.grand.design@gmail.com or Fax 045-562-3502. The same form is available from

http://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand_Design_Project/

http://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand_Design_Project/index2.html

Method 2. Mail form http://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand_Design_Project/infoforum.html

Method 3. Please fill in the entry form of the program.

https://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand_Design_Project/application/

E-Learning Past Lectures : <https://www.youtube.com/user/KeioGrandDesign>

Contact information

Anegawa Tomofumi, Keio University, Graduate School of Business Administration

4-1-1 Hiyoshi Kohoku, Yokohama, 223-8526, Japan, Tel. 045-564-2015, Fax. 045-562-3502

E-mail: keio.grand.design@gmail.com,

HP: http://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand_Design_Project/index2.html

<Those who want to be registered for the future announcements, please fill in your profile and contact information in a following form. https://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand_Design_Project/application/ >

Grand Design by Japan, Keio University

2015年6月7日(日曜日)

フォーラム, 参加申し込み

(事前登録:6月5日締め切り)

“June 7, 2015, Sunday 13:00-18:30: Healthy Aging and
City”

Fax.045-562-3502 or keio.grand.design@gmail.com

Application Form, Grand Design by Japan, Fax. 045-562-3502

Both Japanese and English information is required if available.

Name(氏名) _____

Name of School, Department (学校) if available.

_____ Year: Ph.D., Mater Undergraduate Name of Affiliation,

Position (勤務先) if available _____

Address 〒 _____

住所: 〒 _____

Contact: Tel.: _____ Fax.: _____ E-mail: _____

上記申込者は、フォーラム参加にあたって、本プログラム別紙『フォーラム・シンポジウムおよび講演・授業・セミナー等の記録について承諾書』の個人情報保護、撮影、記録、配信等の覚書が適用されます。

General principles regarding to an individual participant information, recording and storing pictures of the event, and documentation are applied as shown in 『フォーラム・シンポジウムおよび講演・授業・セミナー等の記録について承諾書』(in Japanese). Written agreement will be asked when you participate in the forum.

Contact Information

Office of the Grand Design by Japan Program

Keio University, Graduate School of Business Administration

4-1-1 Hiyoshi Kohoku, Yokohama-city, Japan 223-8526

Tel. 045-564-2015, Fax. 045-562-3502

E-mail: keio.grand.design@gmail.com Anegawa

HP [http://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand_Design_Project/index2.html]